

【千葉市】

がん検診（胃がん・X線）チェックリスト		検診機関別回答一覧		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
				医療法人社団開心会 幕張マリブクリニック	千葉健生病院	医療法人鉄橋会亀田総合病院附属専張クリニック	一般社団法人千葉衛生福祉協会千葉診療所	井原医院	るみえ内科小児科	小浜内科外科クリニック	医療法人社団白叡会 浜野長嶋内科	公益財団法人ちば県民保健予防財団（千葉市）	医療法人社団至心会 田那村内科小児科医院	轟クリニック	なかむら医院	医療法人社団燦会 千城会クリニック	わかばクリニック	伊予クリニック	北部診療所	打瀬並木達クリニック	医療法人社団普照会 井上記念病院	千葉中央外科内科	石渡内科	幕張本郷クリニック	医療法人緑栄会 三愛記念そがクリニック	最成病院	医療法人緑栄会 三愛記念病院	社会福祉法人遠藤敏孝クリニック	医療法人社団中山内科クリニック	かまどり医院	千葉内科クリニック	宇井内科クリニック	寺田クリニック					
1. 対象者への説明																																						
	(1)	要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	(2)	精密検査の方法について説明しましたか （胃部エックス線検査の精密検査としては胃内視鏡検査を行うこと、及び胃内視鏡検査の概要など）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	(3)	精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか [※] ※精密検査結果は、個人の同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供可能（個人情報保護法の例外事項として認められています）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	(4)	検診の有効性（胃部エックス線検査による胃がん検診は、死亡率減少効果があること）に加えて、がん検診で必ずがんを見つけるわけではないこと（偽陰性）、がんがなくてもがん検診の結果が「要精密検査」となる場合もあること（偽陽性）など、がん検診の不利益について説明しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	(5)	検診間隔は2年に1回 [※] であり、受診の継続が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか ※ただし当分の間、胃部エックス線検査については、年1回受診しても差し支えありません。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	(6)	胃がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○			
2. 問診、胃部エックス線撮影の精度管理																																						
★	(1)	検診項目は、問診に加え、胃部エックス線検査 [※] としましたか ※受診者が、胃部エックス線検査または胃内視鏡検査のうち、胃部エックス線検査を選択した場合		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
★	(2)	問診は現在の症状、既往歴、家族歴、過去の検診の受診状況等を聴取しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
★	(3)	問診記録は少なくとも5年間は保存していますか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
★	(4)	胃部エックス線撮影の機器の種類を仕様書 [※] で明らかにし、日本消化器がん検診学会の定める仕様基準を満たしていましたか ※仕様書とは委託元市区町村との契約時に提出する書類のことです（仕様書以外でも何らかの形で委託元市区町村に報告していればよい）。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
★	(5)	胃部エックス線撮影の枚数は最低8枚 [※] とし、仕様書にも撮影枚数を明記していましたか ^{※※} ※7枚の場合は主調査でほとんど回答してください。 ※※責務説（もしくは医師会等）が仕様書に最低8枚と明記し、かつ、責務説が仕様書内容を遵守している場合に○と回答してください。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
★	(6)	胃部エックス線撮影の体位及び方法は日本消化器がん検診学会の方式によるものとし、仕様書に体位及び方法を明記していましたか ※責務説（もしくは医師会等）が仕様書に明記した撮影方法・体位が学会方式に準じており、かつ、責務説が仕様書内容を遵守している場合に○と回答してください。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
★	(7)	胃部エックス線撮影において、造影剤の使用に当たっては、その濃度を適切に（180～220W/V%の高濃度バリウム、120～150mlとする）保つとともに、副作用等の事故に注意していましたか ※造影剤の濃度管理及び副作用防止体制整備の取方が実施されれば○と回答してください。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
★	(8)	胃部エックス線撮影に携わった技師は、日本消化器がん検診学会が認定する胃がん検診専門技師の資格を取得していましたか [※] ※撮影技師が不在で医師が撮影している場合は回答不要です。 回答欄にハイファン（△）を入力してください（空欄にしないでください）。		×	○	-	○	×	-	-	○	○	-	○	-	○	-	-	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	-	-	○	○	○	○	×	○		
★	(9)	自治体や医師会等から求められた場合、胃部エックス線撮影に携わった技師の全数と日本消化器がん検診学会認定技師数を報告しましたか [※] ※撮影技師が不在で、医師が撮影している場合、また今年度中に報告を求められなかった場合は回答不要です。 回答欄にハイファン（△）を入力してください（空欄にしないでください）。		-	○	○	○	○	-	-	○	○	-	○	-	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-	○	
3. 胃部エックス線読影の精度管理																																						
	(1)	自治体や医師会等から求められた場合、読影医全数と日本消化器がん検診学会認定医数もしくは総合認定医数を報告しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2)	読影は二重読影とし、原則として判定医の一人は日本消化器がん検診学会認定医もしくは総合認定医でしたか		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	(3)	必要に応じて過去に撮影したエックス線写真と比較読影していましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
★	(4)	胃部エックス線画像は少なくとも5年間は保存していますか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★	(5)	胃部エックス線による検診結果は少なくとも5年間は保存していますか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4. システムとしての精度管理																																						
★	(1)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内※になされましたか ※市区町村を介して受診者に結果を通知する場合は、市区町村に遅くとも4週間以内に通知していれば○です。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
★	(2)	がん検診の結果及びそれに関わる情報 [※] について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか ※地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指します。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(3)	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果 [※] （内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見と病理組織検査結果など）について、市区町村や医師会から求められた項目の積極的な把握に努めましたか ※ 地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指します。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★	(4)	撮影や読影向上のための検討会や委員会 [※] （自施設以外の胃がん専門家 ^{※※} を交えた会）を設置していますか。 もしくは、市区町村や医師会等が設置した検討会や委員会に参加しましたか ※ 胃内視鏡では、胃内視鏡検診運営委員会（仮称）、もしくはそれに相当する組織を指します。 ※※当施設検診機関に雇用されていない胃がん検診専門家を指します。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★	(5)	自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか [※] ※・本調査では全4年度のプロセス指標値について回答してください。 ・責務説単独で算出できない指標値は、自治体等と連携して把握してください。また自治体等が集計した指標値を後から把握することも可です。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★	(6)	プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行いましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★	(7)	都道府県的生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
調査項目1～4の合計																																						
	(1)	回答(○、×)項目数		26	27	26	27	27	25	25	27	27	25	27	25	25	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	25	25	27	27	27	26					
	(2)	実施(○)の項目数		25	27	26	27	25	25	24	27	27	25	27	25	26	25	25	26	27	26	27	27	27	27	25	27	25	26	25	24	26	27	25				
	(3)	未実施(×)、実施予定(△)、未記入の項目数		1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	2	1	0	1	1	0	0	1				
	(4)	調査対象外(－)の項目数		1	0	1	0	0	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	1				
	(5)	評価(未記入は×とみなします)		B	A	A	A	B	A	B	A	A	A	A	A	B	A	A	B	A	B	A	A	A	B	A	B	B	A	B	B	A	B	A	B			

※各検診機関において、胃がん(X線検査)検診の取組状況を調査票に基づき自己評価したものであり、第三者により客観的に評価したものではありません。

※千葉県がん対策審議会予防・早期発見部会での検討を踏まえ、調査に御協力いただいた個別検診機関のうち、評価がAまたはBの検診機関のみ公表しています。

（評価がCまたはD、未回答の検診機関は掲載していません。）

★が付いている項目は、検診機関の取組に関する項目であり、付いていない項目は、市町村等と連携して取組むことが可能な項目です。

【千葉市】

がん検診（胃がん・X線）チェックリスト		検診機関別回答一覧		31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	実施 (○)計	実施 率																															
		医療法人 社団寿命 会椎名崎 クリニック	武蔵医院	医療法人 社団 澤 幸会 轟 張ももの木 クリニック	青木内科 医院	医療法人 社団以仁 会稲毛サ ティクリ ニック	小倉台柏 戸クリニッ ク	医療法人 社団報徳 会 報徳 千葉診療 所	医療法人 社団 沼 野青腸科 内科	花園診療 所	千葉健生 病院付属 まぐはし診 療所	医療法人 社団ガラ テア ビ あーすクリ ニック	成田医院	古川内科 医院	久保田医 院	医療法人 社団聖明 会山王病 院	小泉医院	幸町中央 診療所	千葉中央 メディカル センター	矢澤内科 医院	今井町診 療所	みうらクリ ニック	小関医院	おゆみのク リニック	有馬外科 青腸科	医療法人 社団誠醫 会千葉メ ディカルセ ンター	由宇クリ ニック	坂口医院	医療法人 社団 AZMEDICA しふらかつ クリニック稲 毛																																			
1. 対象者への説明																																																																
	(1)	要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%					
	(2)	精密検査の方法について説明しましたか （胃部エックス線検査の精密検査としては胃内視鏡検査を行うこと、及び胃内視鏡検査の概要など）																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%					
	(3)	精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか [※] ※精密検査結果は、個人の同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供可能（個人情報保護法の例外事項として認められています）																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%		
	(4)	検診の有効性（胃部エックス線検査による胃がん検診は、死亡率減少効果があること）に加えて、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではないこと（偽陰性）、がんがなくてもがん検診の結果が「要精密検査」となる場合もあること（偽陽性）など、がん検診の不利益について説明しましたか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%			
	(5)	検診間隔は2年に1回 [※] であり、受診の継続が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか ※ただし当分の間、胃部エックス線検査については、年1回受診しても差し支えありません。																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%	
	(6)	胃がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	55	94.8%		
2. 問診、胃部エックス線撮影の精度管理																																																																
★	(1)	検診項目は、問診に加え、胃部エックス線検査 [※] としましたか ※受診者が、胃部エックス線検査または胃内視鏡検査のうち、胃部エックス線検査を選択した場合																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%		
★	(2)	問診は現在の症状、既往歴、家族歴、過去の検診の受診状況等を聴取しましたか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%				
★	(3)	問診記録は少なくとも5年間は保存していますか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%				
★	(4)	胃部エックス線撮影の機器の種類を仕様書 [※] で明らかにし、日本消化器がん検診学会の定める仕様基準を満たしていましたか ※仕様書とは委託元市区町村との契約時に提出する書類のことです（仕様書以外でも明らかにの形で委託元市区町村に報告していればよい）。																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%
★	(5)	胃部エックス線撮影の枚数は最低8枚 [※] とし、仕様書にも撮影枚数を明記していましたか ^{※※} ※7枚の場合は主調査では×と回答してください。 ※※費用徴収（もしくは医師会等）が仕様書に最低8枚と明記し、かつ、費施設が仕様書内容を遵守している場合に○と回答してください。																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%
★	(6)	胃部エックス線撮影の体位及び方法は日本消化器がん検診学会の方式によるものとし、仕様書に体位及び方法を明記していましたか ※費施設（もしくは医師会等）が仕様書に明記した撮影方法・体位が学会方式に準じており、かつ、費施設が仕様書内容を遵守している場合に○と回答してください。																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%	
★	(7)	胃部エックス線撮影において、造影剤の使用に当たっては、その濃度を適切に（180～220W/V%の高濃度バリウム、120～150mlとする）保つとともに、副作用等の事故に注意していましたか ※造影剤の濃度管理及び副作用防止体制整備の取方が実施されれば○と回答してください。																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%	
★	(8)	胃部エックス線撮影に携わった技師は、日本消化器がん検診学会が認定する胃がん検診専門技師の資格を取得していましたか [※] ※撮影技師が不在で医師が撮影している場合は回答不要です。 回答欄にハイファン（△）を入力してください（空欄にしないでください）。																														×	-	-	-	-	○	○	-	×	○	-	-	-	-	-	×	-	-	×	-	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-	21	65.6%
★	(9)	自治体や医師会等から求められた場合、胃部エックス線撮影に携わった技師の全数と日本消化器がん検診学会認定技師数を報告しましたか [※] ※撮影技師が不在で、医師が撮影している場合、また今年度特に報告を求められなかった場合は回答不要です。 回答欄にハイファン（△）を入力してください（空欄にしないでください）。																														○	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-	32	100.0%
3. 胃部エックス線読影の精度管理																																																																
	(1)	自治体や医師会等から求められた場合、読影医全数と日本消化器がん検診学会認定医数もしくは総合認定医数を報告しましたか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%			
	(2)	読影は二重読影とし、原則として判定医の一人は日本消化器がん検診学会認定医もしくは総合認定医でしたか																														○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	51	87.9%			
	(3)	必要に応じて過去に撮影したエックス線写真と比較読影していましたか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%			
★	(4)	胃部エックス線画像は少なくとも5年間は保存していますか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%			
★	(5)	胃部エックス線による検診結果は少なくとも5年間は保存していますか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%			
4. システムとしての精度管理																																																																
★	(1)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内になされましたか ※市区町村を介して受診者に結果を通知する場合は、市区町村に遅くとも4週間以内に通知していれば○です。																														×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	57	98.3%		
★	(2)	がん検診の結果及びそれに関わる情報 [※] について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか ※地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指します。																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%	
	(3)	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果 [※] （内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見と病理組織検査結果など）について、市区町村や医師会から求められた項目の積極的な把握に努めましたか ※ 地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指します。																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%	
★	(4)	撮影や読影向上のための検討会や委員会 [※] （自施設以外の胃がん専門家 ^{※※} を交えた会）を設置していますか。 もしくは、市区町村や医師会等が設置した検討会や委員会に参加しましたか ※ 胃内視鏡では、胃内視鏡検診運営委員会（仮称）、もしくはそれに相当する組織を指します。 ※※当施設検診機関に雇用されていない胃がん検診専門家を指します。																														○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	56	96.6%	
★	(5)	自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか [※] ※・本調査では令和4年度のプロセス指標値について回答してください。 ・費施設単独で算出できない指標値は、自治体等と連携して把握してください。また自治体等が集計した指標値を後から把握することも可です。																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%	
★	(6)	プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行いましたか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%				
★	(7)	都道府県的生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか																														○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	58	100.0%			
調査項目1～4の合計																																																																
	(1)	回答(○,×)項目数																														27	25	25	25	25	27	27	25	25	25	27	25	26	27	25	26	27	25	25	25	27	27	25	25	25	25	25						
	(2)	実施(○)の項目数																														25	25	25	23	25	27	27	25	26	26	25	25	25	26	26	25	27	25	25	25	27	26	27	25	25								
	(3)	未実施(×)、実施予定(△)、未記入の項目数																														2	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0							
	(4)	調査対象外(－)の項目数																														0	2	2	2	2	0	0	2	0	0	2	2	2	2	0	2	1	0	2	0	2	2	0	0	0	2	2						
	(5)	評価(未記入は×とみなします)																														B	A	A	B	A	A	A	B	B	A	A	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A								

※各検診機関において、胃がん(X線検査)検診の取組状況を調査票に基づき自己評価したものであり、第三者により客観的に評価したものではありません

※千葉県がん対策審議会予防・早期発見部会での検討を踏まえ、調査に御協力いただいた個別検診機関のうち、評価がAまたはBの検診機関の（評価がCまたはD、未回答の検診機関は掲載していません。）

★が付いている項目は、検診機関の取組に関する項目であり、付いていない項目は、市町村等と連携して取組むことが可能な項目です。